## Outlook 2016 アカウント追加設定(多要素認証を利用している場合)

1. Outlook 2016 を起動し、初回起動の場合は以下の画面が表示されますので「次へ」をクリック します。「電子メールアカウントの追加」画面で「はい」を選択し「次へ」をクリックします。



2. 既に利用していてアカウントを追加する場合は、「ファイル」から「情報」を選択し「アカウントの追加」をクリックします。

¢	受信トレイ - a160000@matsu.shimane-u.ac.jp - Outlook ? –	×
情報	アカウント情報	
開く/エクスポート	a160000@matsu.shimane-u.ac.jp	
名前を付けて保存	<ul> <li>IMAP/SMTP</li> <li>アカウントの追加</li> </ul>	
添付ファイルの保存	アカウントの設定	
印刷	このアカウントの設定を変更、または追加の接続を設定します。 アカウント 設定 ~	
Office アカウント		
オプション	アリンパン・アンパン・アンペン・アンパン・アンパン・アンパン・アンパン・アンパン・ア	
終了		

3. 「自動アカウント セットアップ」画面で「自分で電子メールやその他のサービスを使うための 設定をする(手動設定)」を選択し、「次へ」をクリックします。

電子メール アカウント(A)				
名前(Y):	191. THE Manual o			
电子メール アドレス(E):	(例: eili的contoso.com			
/(27-F(P):				
//////////////////////////////////////	インターネット サービス プロ,	バイダーから提供されたパス	ワードを入力して状さい。	

4. 「サービスの選択」画面で「POP または IMAP」を選択し、「次へ」をクリックします。

アカウントの追加	×
サービスの選択	×
<ul> <li>Outlook.com または Exchange ActiveSync と互換性のあるサービス(A)</li> <li>Outlook.com などのサービスに接続し、電子メール、予定表、連絡先、タスクにアクセスします</li> <li>POP または IMAP(P)</li> <li>POP または IMAP 電子メール アカウントに接続します</li> </ul>	
< 戻る(B) 次へ(N) >	キャンセル

5. 「アカウントの追加」画面で次の項目を入力し、「詳細設定」をクリックします。

名前	名前など任意の文字列	
	(メールの差出人として表示されます)	
電子メールアドレス	メールアドレスを入力	
アカウントの種類	「IMAP」を選択	
受信メールサーバー	outlook.office365.com	
送信メールサーバー	smtp.office365.com	
アカウント名	メールアドレスを入力	
	※ユーザ ID ではありません (たんヨコ	
パスワード	アプリパスワードを入力 統合認	証ンスアムのハスリード
	ではない	いので、こ汪意ください

アカウントの追加		×
POP と IMAP のアカウント設定 お使いのアカウントのメール サー,	バーの設定を入力してください。	×.
ユーザー情報 名前(Y):	島太 大郎	アカウント設定のテスト アカウントをテストして、入力内容が正しいかどうかを確認することをお勧め
電子メール アドレス(E):	a160000@matsu.shimane-u.	します。
サーバー情報		アカウント設定のテスト(T)
アカウントの種類(A):	IMAP	「フレクス」たわいわしたとつから、たび字を自動的にニフトオス
受信メール サーバー(I):	outlook.office365.com	○[(スペ) セクリックしたらアカワフト設定を自動のルテストする (S)
送信メール サーバー (SMTP)(O)	smtp.office365.com	
メール サーバーへのログオン情報		
アカウント名(U):	a160000@matsu.shimane-u.	
パスワード(P):	*****	オフラインにしておくメール: 9へて
ロパス	ワードを保存する(R)	
□ メール サーバーがセキュリティで保 ている場合には、チェック ポックスる	護されたパスワード認証 (SPA) に対応し オンにしてください(Q)	詳細設定(M)
		< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル

 「インターネット電子メール設定」画面で「送信サーバー」タブをクリックし、「送信サーバー (SMTP)は認証が必要」にチェックを入れ、「受信メールサーバーと同じ設定を使用する」が 選択されていることを確認します。

<ul> <li>全般 送信サーバー 詳細設定</li> <li>☑ 送信サーバー (SMTP) は認証が必要(O)         <ul> <li>● 受信メール サーバーと同じ設定を使用する(U)</li> <li>○ 次のアカウントとパスワードでログオンする(L)             アカウント名(N):         </li> </ul> </li> </ul>
<ul> <li>✓ 送信サーバー (SMTP) は認証が必要(O)</li> <li>● 受信メール サーバーと同じ設定を使用する(U)</li> <li>○ 次のアカウントとパスワードでログオンする(L)</li> <li>アカウント名(N):</li> </ul>
<ul> <li>● 受信メール サーバーと同じ設定を使用する(U)</li> <li>○ 次のアカウントとパスワードでログオンする(L)</li> <li>アカウント名(N):</li> </ul>
○次のアカウントとパスワードでログオンする(L) アカウント名(N):
アカウンド名(N):
パスワード(P):
パスワードを保存する(R)
□ セキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) に対応(Q)
ОК <b>+</b> ヤンノセノレ

7. 「詳細設定」タブをクリックし、次の通り設定し、「OK」をクリックします。

受信サーバー(IMAP)	993	磁星ル描述の稀粉	SSL
送信サーバー(SMTP)	587	阳方1157元071里短	TLS

	全般 送信サーバー 詳細設定	
受信サーバー(IMAP)(I):       993       標準設定(D)         使用する暗号化接続の種類(E):       SSL       ✓         送信サーバー(SMTP)(O):       587       ✓         使用する暗号化接続の種類(C):       TLS       ✓         サーバーのタイムアウト(T)        ✓         短い        長い 1 分         フォルダー           ルートフォルダーのパス(F):           ご信済みアイテム           ご送信済みアイテム           開除済みアイテム           ワイテムを削除対象としてマークするが、自動的には移動しない(K)           削除対象としてマークされたアイテムは、メールボックス内のアイテムが消去されたと		
受信サーバー (IMAP)(I): 1993 標準設定(D) 使用する暗号化接続の種類(E): SSL  送信サーバー (SMTP)(O): 587 使用する暗号化接続の種類(C): TLS  サーバーのタイムアウト(T) 短い  サーバーのタイムアウト(T) 短い  しート フォルダーのパス(F):  送信済みアイテム ご送信済みアイテム □ 送信済みアイテムのコピーを保存しない(D) 削除済みアイテム □ アイテムを削除対象としてマークするが、自動的には移動しない(K) 削除対象としてマークされたアイテムは、メールボックス内のアイテムが消去されたと		
使用する暗号化接続の種類(E): 送信サーバー (SMTP)(O): 587 使用する暗号化接続の種類(C): TLS ✓ サーバーのタイムアウト(T) 短い ● 良い 1分 フォルダー ルートフォルダーのパス(F): 送信済みアイテム □送信済みアイテム □ アイテムを削除対象としてマークするが、自動的には移動しない(K) 削除対象としてマークされたアイテムは、メールボックス内のアイテムが消去されたと	受信サーバー (IMAP)(I): 993 標準設定(D)	
送信サーバー (SMTP)(0): 587 使用する暗号化接続の種類(C): TLS ✓ サーバーのタイムアウト(T) 短い ● 長い 1分 フォルダー ルートフォルダーのパス(F): 送信済みアイテム □送信済みアイテム □ご送信済みアイテム □アイテムを削除対象としてマークするが、自動的には移動しない(K) 削除対象としてマークされたアイテムは、メールボックス内のアイテムが消去されたと	使用する暗号化接続の種類(E): SSL	~
使用する暗号化接続の種類(C): TLS マ サーバーのタイムアウト(T) 短い 長い 1分 フォルダー ルートフォルダーのパス(F): 送信済みアイテム ご送信済みアイテム アイテムを削除対象としてマークするが、自動的には移動しない(K) 削除対象としてマークされたアイテムは、メールボックス内のアイテムが消去されたと	送信サーバー (SMTP)(O): 587	
サーバーのタイムアウト(T) 短い 長い 1分 フォルダー ルートフォルダーのパス(F): 送信済みアイテム ご送信済みアイテム アイテムを削除対象としてマークするが、自動的には移動しない(K) 削除対象としてマークされたアイテムは、メールボックス内のアイテムが消去されたと	使用する暗号化接続の種類(C): TLS	~
短い 長い 1分 フォルダー	サーバーのタイムアウト(T)	35
フォルダー ルート フォルダーのパス(F): 送信済みアイテム 〕送信済みアイテムのコピーを保存しない(D) 削除済みアイテム □アイテムを削除対象としてマークするが、自動的には移動しない(K) 削除対象としてマークされたアイテムは、メールボックス内のアイテムが消去されたと	短い 長い 1分	
ルートフォルダーのパス(F): 送信済みアイテム 〕送信済みアイテムのコピーを保存しない(D) 削除済みアイテム □アイテムを削除対象としてマークするが、自動的には移動しない(K) 削除対象としてマークされたアイテムは、メールボックス内のアイテムが消去されたと	フォルダー	
送信済みアイテム 」送信済みアイテムのコピーを保存しない(D) 削除済みアイテム 」アイテムを削除対象としてマークするが、自動的には移動しない(K) 削除対象としてマークされたアイテムは、メールボックス内のアイテムが消去されたと	ルート フォルダーのパス(F):	
<ul> <li>□ 送信済みアイテムのコピーを保存しない(D)</li> <li>削除済みアイテム</li> <li>□ アイテムを削除対象としてマークするが、自動的には移動しない(K)</li> <li>削除対象としてマークされたアイテムは、メールボックス内のアイテムが消去されたと</li> </ul>	送信済みアイテム	
削除済みアイテム □ アイテムを削除対象としてマークするが、自動的には移動しない(K) 削除対象としてマークされたアイテムは、メールボックス内のアイテムが消去されたと	□送信済みアイテムのコピーを保存しない(D)	
アイテムを削除対象としてマークするが、自動的には移動しない(K) 削除対象としてマークされたアイテムは、メールボックス内のアイテムが消去されたと	削除済みアイテム	8
削除対象としてマークされたアイテムは、メールボックス内のアイテムが消去されたと	□ アイテムを削除対象としてマークするが、自動的には移動しない(K)	
きに元全に削除されます。	削除対象としてマークされたアイテムは、メールボックス内のアイテムが きに完全に削除されます。	消去されたと
☑ オンライン中にフォルダーを切り替えたらアイテムを消去する(P)	☑ オンライン中にフォルダーを切り替えたらアイテムを消去する(P)	

8. 「アカウントの追加」画面に戻りますので、「次へ」ボタンをクリックします。

ユーザー情報		アカウント設定のテスト
名前(乂):	島大 太郎	アカウントをテストして、入力内容が正しいかどうかを確認することをお勧め
電子メール アドレス( <u>E</u> ):	a160000@matsu.shimane-u.	089.
サーバー情報		アカウント設定のテスト(下)
アカウントの種類( <u>A</u> ):	IMAP	
受信メール サーバー( <u>I</u> ):	outlook.office365.com	<ul> <li></li></ul>
送信メール サーバー (SMTP)( <u>O</u> ):	smtp.office365.com	
メール サーバーへのログオン情報		
アカウント名( <u>U</u> ):	a160000@matsu.shimane-u.	
パスワード( <u>P</u> ):	*****	オノラインにしておくメール: すべて
☑ パス	フードを保存する( <u>R</u> )	9 9 9 9 8 V
メール サーバーがセキュリティで保 ている場合には、チェック ボックスを	護されたパスワード認証 (SPA) に対応し オンにしてください(Ω)	詳細設定(⊻)

9. 「テストアカウントの設定」画面が表示され、タスクが2つ「完了」となりましたら「閉じる」を押して設定完了です。

		閉じる(C)
9 IJ-		
スク	状況	
ダ信メールサーバー (IMAP) へのログオン	完了	
イテスト電子メール メッセージの送信	完了	

「完了」ではなく「エラー」となった場合は設定に誤りがありますので、再度 5 から 8 の手順をご 確認ください。

10. 作成したアカウントの受信トレイに「9.テストアカウント設定」で送信したメールが届いていることを確認してください。

